

追加  
開催

# 東京海上日動 2019年度 セミナー 「令和元年台風災害の気づきと対処法」

入場  
無料

<ご好評につき追加開催が決定しました>

令和元年も昨年度に続き、台風15号、台風19号による甚大な被害が発生しました。報道でも「観測史上初」「特別警報」などこれまでにない災害の発生という表現が繰返し使われております。

今後もこのような状況が「ニューノーマル」になる可能性がある中で、日本の水災害の現状、防災気象情報の活用方法、今年の台風災害における「貨物保険」「火災保険」対応上の気づき、事故防止策についてご紹介します。

- 日時：2019年12月5日（木）  
14:00～17:00（13:30 受付開始）
- 会場：東京海上日動火災保険株式会社  
新館15階大会議室 ※会場は丸の内です。
- 定員：200名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。  
※本セミナーは代理店さんへの案内も可能です

## ≪第一部≫ 気象情報のいろはにほへと ～自然災害にどう備えるか～

講師：株式会社ハレックス相談役（元気象庁長官） 山本 孝二 氏

台風19号は記録的な大雨を広い範囲に甚大な被害をもたらしました。地球温暖化の影響が顕在化し、近年集中豪雨の発生が頻発、「水災害」の発生が社会経済活動の大きな脅威となってきています。本講演では日本の水災害の現状と、水災害から命・財産を守るための防災気象情報の活用の方法についてお話しします。

## ≪第二部≫ 台風損害サービス対応から得られた気づき

講師：東京海上日動火災保険株式会社 コマーシャル損害部  
国際物流第2グループ 課長代理 原賀 勇樹  
国際火災技術グループ 課長代理 鷹羽 雄太 ・ 主任 毛呂 倫子

台風15号、19号の損害サービス対応を現在も行っておりますが、財産保険と貨物保険の損害サービス対応上の気づき（損害発生傾向、約款解釈、ご請求手続きに関する留意点）や災害対応態勢についてご紹介します。

## ≪第三部≫ 自然災害に対するロスプリベンション

講師：東京海上日動火災保険株式会社 コマーシャル損害部 LTSチーム 課長代理 尾崎 貴太  
昨年台風21号、今年の台風15号、19号の被害状況を分析し、平時に取り組むべきこと、台風接近時の気象情報の活用、具体的な対策事例をご紹介します。

■ 主催：東京海上日動火災保険(株) コマーシャル損害部

## 【お申し込みフォーム】

### ■ セミナー内容：「令和元年台風災害の気づきと対処法」

※2019年11月29日（金）までに東京海上日動の営業担当者にお渡しください。

■ 定員：200名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。

■ お申し込み締切日：**2019年11月29日（金）**

※当日はお名刺を受付にご提示ください。13:30受付開始となります。

お名前	
御社名	
ご所属	
メールアドレス ※定員に達した場合のご連絡先となりますので、 必ずご記載ください	
お電話番号 ※メール送信エラー時にご連絡させていただきます	

セミナーを充実した内容とするため、以下ご回答にもご協力いただきますようお願い致します。

ご質問：今回のテーマに関して特にお知りになりたい情報など、ご要望があればお聞かせください。

## 会場案内

### ■会場

東京海上日動火災保険株式会社

**新館15階 大会議室**

東京都千代田区丸の内1-2-1

### ■アクセス

- ◇JR東京駅丸の内中央口 徒歩約3分
- ◇東京メトロ
  - 丸の内線 東京駅 徒歩約3分
  - 半蔵門線 東西線 大手町駅 徒歩約5分
  - 都営三田線 大手町駅 徒歩約3分
  - 千代田線 二重橋前駅 徒歩約3分

## お問い合わせ先

東京海上日動火災保険株式会社  
総合営業第二部 商社・ロジスティクス第二室  
担当：石政 雄太  
TEL 03-6267-6448



※会場へのお車でのご来場はご遠慮ください

お申し込みの際等にご記入いただいた個人情報、東京海上日動火災保険株式会社、東京海上HDグループ各社および本セミナーの講師をお務めいただく各社グループにて本セミナーの運営および関連する情報提供のために利用させていただき、その他の目的には一切利用いたしません。ご同意いただいたうえで、お申し込みください。

## 東京海上日動火災保険株式会社 営業担当者記入欄

担当営業部店・課支社名

担当者名